

# 2026 ウォーキングフットボール研修会&体験会 報告

2026. 5. 19 (一社) 札幌地区サッカー協会 グラスルーツ事業部会

5月17日(日)札幌市立月寒東小学校の体育館において、ウォーキングフットボール(以下 WF と表記)研修会、体験会を開催いたしました。

午前中の「研修会」は、「学校関係者向け」と銘打ち、学校の授業で活用していただくことをねらった内容でした。大学の教授、教職を目指している大学生、現職の教職員(通常学級担任&特別支援学級担任)の参加をいただきました。また、4名の小学生の参加もあり、小学生が楽しめることを実証する研修会となりました。昨年度の続き「札幌ウォーキングフットボールクラブ(以下 SWFC と表記)の協力もいただいたの事業となりました。



ウォーミングアップは、キッズの活動でも実践しているものから、学校の授業でも使えるような運動遊びを体験してもらいました。参加者全員が歓声をあげたり、お互いに声を掛け合ったりしながら、大盛り上がりで取り組んでくれました。

ウォーミングアップを通して参加者同士のコミュニケーションが十分に図られたところで、SWFC 代表の菅原 恭さんからのWFのルールについての説明、SWFCのメンバーによるデモンストレーションを経て、実際のゲームに入りました。



いろいろな年代や男女が混じったチーム編制で、ゲームを経験してもらいました。チームごとに、ゴールが決まった時のパフォーマンスを決めて、ゴールをチームみんなでお祝いしました。笑い声と笑顔のあふれるゲームタイムとなりました。

最後の感想交流では、参加してくれた小学生4名からは「楽しかった。」という実感のこもった声をもらいました。また、大学生から「個人の能力差を埋めて、誰もが楽しめるゲームがあることを知りました。」「運動が苦手な子どもも楽しく参加できるような授業づくりをしていきたいです。」など、とても前向きな声を聞かせてもらうことができました。ぜひとも、学校現場でもWFを上手に活用していただきたいと思います。



午後からの「体験会」は、ゲームを中心としたプログラムで、WFにめいっぱい浸ってもらいました。初めて体験する方も含めて、小学校3年生(9歳)から7



0歳代後半までの幅広い年代の参加者22名は、「ナイスパス!」「声かけて!」と外側からも賞賛やアドバイスの声掛けが出てくるなど、参加者が一体となった楽しい時間となったようでした。